

2020年3月30日

株式会社フジテレビジョン

MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社

フジテレビとMS & ADがSDGs達成に向けタッグ

『フューチャーランナーズ～17の未来～』<毎週(水)22時54分～23時>

公式HP: <https://www.fujitv.co.jp/futurerunners/>

株式会社フジテレビジョン(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 COO:遠藤龍之介、以下、フジテレビ)と、MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 グループ CEO:柄澤康喜、以下、MS & AD)は、4月から『フューチャーランナーズ～17の未来～』(毎週(水)22時54分～23時放送)の放送を通じて、SDGs = 持続可能な開発目標の17のゴール達成のために協力していくことを決定しました。

フジテレビでは、2018年7月より、世界初のSDGsをテーマにしたレギュラー番組『フューチャーランナーズ～17の未来～』(2018年10月～12月を除く)を放送しています。番組ではSDGsについて知るきっかけを提供するとともに、地球規模の課題解決のために情熱を持って走り続ける人たちを紹介してきました。SDGsの課題解決はどれも容易ではありませんが、「誰一人取り残さない」という理念のもと、放送時より英語字幕を付け、放送後には公式ホームページで再配信を行うことで、より多くの人、世界に向け番組をお届けしています。

MS & ADは、「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支える」というミッションを掲げ、SDGsを道しるべとして、社会との

共通価値を創造する取り組みを推進しています。保険会社の使命は社会のサステナビリティを支えることであり、それはSDGsと方向性が一致しています。協賛企業として、同番組のマルチチャンネルによる情報発信が、SDGsに取り組む人々への応援の輪を広げ、社会全体でSDGsの取り組みが進むことに大きな期待を寄せています。

SDGsの達成期限である2030年まであと10年を切り、これからの時間は「行動の10年」と位置付けられています。より多くの人々が問題を認識しアクションを起こすことが求められている中、4月1日(水)より、フジテレビとMS&ADは、SDGs目標達成のためにタッグを組み、SDGsの課題解決に少しでも近づけるよう番組を通して情報を発信して参ります。是非、ご期待下さい。

<木幡美子(フジテレビ CSR 推進部)コメント>

「フジテレビは、社会的責任として“伝える、変える”をモットーにテレビの発信力と創造力を生かして社会課題の解決に努めております。中でも『フューチャーランナーズ～17の未来～』の放送は、SDGsの課題解決を目指すもので、その達成期限が10年を切る中、新たなパートナーシップを得たことを大変うれしく思います。映像には、見る人の心を動かし、行動につなげる力があると信じています。これからもメディアの可能性を最大限に生かした質の高い番組づくりを心掛けてまいりたいと思います」

<金子美和子(MS&AD広報・IR部)コメント>

「MS&ADは、レジリエントでサステナブルな社会の実現を目指し、保険・金融サービスを通じた社会的課題の解決にグループを挙げて取り組んでいます。『フューチャーランナーズ～17の未来～』の番組コンセプトは、まさに私たちの理念や目指す方向性と合致しており、協賛企業として関わられることを大変喜ばしく思っています。SDGsの課題解決には、社会的認知を高め、より多くのステークホルダーとの協働が必要不可欠です。同番組を通じて、少しでも多くの人々の意識が変わり、より良い未来に向かって、社会全体が進展していくように、協賛企業としてパートナーシップを発揮していきたいと思っております」

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは

国連に加盟する世界193カ国が合意した17の目標、169のターゲットのことで、貧困等の途上国を中心とした社会課題の解決のみならず、気候変動等の先進国・途上国共通の社会課題の解決について、2030年までに達成すべき目標が設定されており、達成するためには政府・国際機関・民間企業・NGO・学術機関・市民等、様々なステークホルダーのパートナーシップが必要となります。